

記入例

様式第1号（第4条関係）

罹災証明書交付申請書

令和6年 7月 10日

（宛先）伊勢崎市長
次のとおり申請します。

申請者 （窓口に来た人）	住所	〒372-0031 伊勢崎市今泉町2丁目5333		TEL 000-0000-0000		
	ふりがな 氏名	いせ さき 伊勢 紗季	罹災住家 との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 居住者（ <input type="checkbox"/> 世帯主・ <input checked="" type="checkbox"/> 同一世帯人） <input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
罹災者 （世帯主）	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ 〒		TEL 000-0000-0000		
	ふりがな 氏名	<input type="checkbox"/> 申請者氏名と同じ いせ りょういち 伊勢 遼一				
罹災世帯 構成員	※罹災証明書は、世帯主宛てに交付します。同一世帯人について証明が必要な場合は記入してください。					
	氏名	続柄	年齢	氏名	続柄	年齢
罹災原因	令和6年 7月 5日の ひょう ・ 突風 による					
罹災住家の 所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 罹災者（世帯主）住所と同じ					
被害状況	ひょうにより窓ガラスが破損した					
証明書必要数	1通	使用目的	見舞金申請			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 被害状況が分かる写真 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 修理等に係る見積書等（被害状況が分かる写真が添付できない場合）					

◆自己判定方式を希望する場合は、次の内容に同意が必要です。

被害の程度が「準半壊に至らない（一部損壊）」（損害割合10%未満）と判定されることに同意します。

※自己判定方式は、写真等を基に審査を行い、証明書を短期間で交付する方法です。

※提出された写真等により被害の程度を判定することが困難な場合は、現地調査を行います。

◆被災物件の居住者、使用者又は所有者以外の方が申請する場合は、次の委任状が必要です。

委任状

年 月 日

代理人 住所 _____

氏名 _____

私は、上記の者を代理人と定め、罹災証明書の申請手続及び受領に関する権限を委任します。

委任者 住所 _____

氏名 _____